

アル・アクサ洪水第651日目：イスラエルがガザで市民を虐殺する中、アブ・オベイダがアル・カッサムの戦略を語る

Palestine Chronicle、2025年7月19日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはさらなる「援助」虐殺をガザで行った。(Photo: via QNN)

主要事項

*カッサム旅団報道官のアブ・オベイダは、イスラエルのジェノサイドを非難し、部分的停戦交渉や合意を拒否し、抵抗運動の延長を警告した。

*ガザ回廊の病院は、何十人ものパレスチナ人死傷者が病院を運び込まれたと報告し、その中には援助物資を待っているときに殺害された数人を含む。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2025年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者は、死者58,386人、負傷者139,077人となった¹。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月19日 8:05pm (パレスチナ時間)

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院は、ハーン・ユーニス市の子ども、ヤヒヤ・アンナジャールが栄養失調で死亡したと発表した。

7月19日 8:04pm

¹ 行方不明者は約14,000人。

*ヒズボラ：ヒズボラのナイム・カセムはレバノンの存続危機を警告し、米国・イスラエルのヒズボラ武装解除要求を拒否し、イスラエル軍のレバノンからの全面撤退を求めた。

7月19日 8:02 pm

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、イスラエルの無人機がハーン・ユーンイス市西の避難民テントを襲撃し、1人が死亡し15人が負傷した。

7月19日 8:00 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル占領軍の攻撃で104人の人が死亡した。そのうち37人が援助物資配給を待っていた人々である。

7月19日 7:58 pm

*人質家族会声明：ネタニヤフは交渉の崩壊を招くようなことをやめるべきだ。我々の子どもを連れ戻し、戦争を終結すべきだ。戦争終結が我々の子どもを連れ戻す唯一の道だ。トランプ大統領はそれを理解しているが、ネタニヤフはそれを避けている。ネタニヤフはドーハ交渉を崩壊させてはならない。ドーハの交渉団に戦争を終結する権限を与えるべきだ。ネタニヤフは選別的行動をやめ、戦争終結と人質全員返還の合意を追求すべきである。ネタニヤフは人質問題の政治的利用をやめ、スモトリッチとベン・グヴィルを無視すべきだ。ネタニヤフの曖昧な態度のために、我々はトランプ大統領に合意と戦争終結を実現するように懇願した。

7月19日 4:53 pm

*パレスチナ・メディア：パレスチナ赤三日月社の報告によれば、ガザ市南西部のタル・アル・ハワ地区へのイスラエル軍の砲撃で、5人のパレスチナ人が死亡した。

7月19日 4:51 pm

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告では、シュジャイヤ地区のムシュタハ通りへのイスラエル軍の攻撃で4人が死亡した。

7月19日 4:49 pm

*アル・カッサム旅団声明：アル・カッサム旅団は、7月15日に、ガザ回廊北部のジャバリヤのネマ・クラブ付近で、イスラエル軍のメルカヴァ戦車を高性能爆発物で攻撃したと発表した。また、同じくジャバリヤのアル・オマリ・モスク付近で、別のメルカヴァ戦車をヤシン105砲で攻撃したと言った。アル・カッサム旅団は、「ダビデの石」作戦の一環としてジャバリヤでイスラエル兵と車両を攻撃した映像を公開した。さらに、ジャバリヤのアルバカン学校付近でイスラエル軍ブルドーザーを高性能爆発物で攻撃したと発表した。14日には、ジャバリヤで2台のメルカヴァ戦車を高性能爆発物で攻撃し、その後救援ヘリコプターが飛んできたのを目撃した、と発表した。

7月19日 4:45 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で90人が死亡した。そのうち36人が食料配給を求めて殺害された人々である。

7月19日 4:43 pm

*パレスチナ・メディア：クウエート野戦病院の報告によれば、ハーン・ユーンイス市西部の避難民テントをイスラエル無人機が攻撃し、子どもを含む3人が死亡、数人が負傷した。

7月19日 4:36 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍のガザ回廊一帯への爆撃で死者9人、負傷者多数とガザの救急部が報告した。ガザ南西部のタル・アル・ハワ地区への攻撃で、4人が死亡し、数人が負傷。ガザ市北部のシェイフ・ラドワン地区では、子ども2人を含む4人が死亡。ガザ回廊中部のアル・ブレイジ難民キャンプでは1人が死亡、数人が負傷した。

アル・シファ病院の報告では、昨日栄養失調で2人が死亡した。

7月19日 4:34 pm

*ガザ保健省声明：この48時間でイスラエル軍の攻撃で98人が死亡し、511人が負傷した。2023年10月7日以降の犠牲者の数は、死者58, 765人、負傷者140, 485人となった。

7月19日 4:33 pm

*イスラエル・メディア：イスラエルのウェブサイトによれば、ハーン・ユニスで重傷を負った兵士2人が病院へ搬送された。重傷を負った状況は、先に「セキュリティ事件」が発生したという報告があっただけで、不明である。

7月19日 4:31 pm

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告によれば、ヌセイラト難民キャンプの南の住宅アパートへのイスラエル軍の砲撃で、乳児と子どもを含む9人のパレスチナ人が死亡した。

7月19日 2:23 pm

*パレスチナ・クロニクル：3月の沿岸地区での恐ろしい虐殺やスウェイダでの武力衝突があったので、シリア分断は現実のものとなっているのかと問わざるをえない。

7月19日 1:28 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日、ガザ回廊南部の援助物資配給センター近くでイスラエル占領軍がまたもや飢えた人々の虐殺を行い、数十人のパレスチナ人を死傷させた。

7月19日 1:14 pm

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、ハーン・ユニス東の町バニ・スハイラへの爆撃の跡地から4人の遺体が回収された。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で60人のパレスチナ人が死亡。そのうち34人が援助物資を求めているときに殺害された人々。

*パレスチナ・メディア：ネツァリム回廊近くで援助物資を待っていて殺害されたパレスチナ人の遺体4体が回収されたと、アッシーファ病院が報告。

*UNRWA：UNRWAは、ガザ住民を3か月間食べさせる量の食糧が倉庫にあるのに、ガザ搬入がイスラエルによって止められているとXに投稿した。

7月19日 12:06 pm

*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告では、イスラエル軍のガザ回廊南部のザイトゥーン地区への2回の空爆で、3人が死亡し、数人が負傷した。

7月19日 12:04 pm

*アル・ジャジーラ（イスラエル・メディアの報道を引用）：イスラエル占領軍に対する抵抗勢力の攻撃の後・イスラエル軍救助ヘリコプターがハーン・ユニスに着陸した。イスラエルのウェブサイトは「セキュリティ事件」の発生と報じた。これは、イスラエルの言葉で抵抗勢力の攻撃を意味する。ウェブサイト・ニュースはヘリコプターが負傷兵をベエル・シェヴァのソロカ病院へ搬送したと述べたが、詳細は報道管制で報道できないと告げた。また、何人かは重傷で、アシュドッドの病院へ搬送され、その映像が公開された。

アル・アクサTVは、イスラエル戦闘機が負傷兵が出たハーン・ユニス東部を激しく空爆したと報道した。

最近、抵抗勢力各派はハーン・ユニスで攻勢を強めている。市のアバサン地区では数人のイスラエル兵死傷者が出ている。アル・カッサム旅団とアル・クッズ旅団はハーン・ユニスでいくつかの軍事行動を行ったと発表した。イスラエル軍車両の爆破や建物にブービートラップを仕掛けた待ち伏せ攻撃やイスラエル兵を捕虜として捕らえようとする作戦である。

7月19日 11:59 am

*イスラエル・メディア：イスラエルのウェブサイト・ニュースはハーン・ユニスで「セキュリティ事件」が発生し、ヘリコプターが負傷兵をソロカ病院へ搬送していると報道したが、詳しいことは報道管制で不明である。

7月19日 11:57 am

*ハマス声明：ハマスは、イスラエルの組織的飢餓作戦とジェノサイドに抗議する国際的大衆運動を明日の日曜日の行うように呼びかけた。声明の中で、ハマスは「明日とその後の数日間を、世界のあらゆる勢力と自由を愛する人々が参加する、罪のないガザ住民、子ども、女性、病人を飢餓に追い込んで絶滅しようとするシオニストの犯罪を暴露し、非難する世界的な連帯行動の日としよう」と提起している。

7月19日 11:54 am

*パレスチナ・メディア：今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で、少なくとも50人のパレスチナ人が死亡した。医療筋によると、32人がラファの配給センターで援助物資を待っているときに殺害された。

被害者の内訳：バプテリスト病院の報告では、ザイトゥーン地区のサラフ・アッディン・モスク近辺へのイスラエル軍の砲撃で1人死亡し、数人が負傷した。救急隊の報告では、ジャバリヤ・アンナズラへの攻撃で2人が死亡し、数人が負傷した。アッシーファ病院の報告では、ガザ市で子どものジャワド・アル・アンカルが栄養失調で死亡した。昨日、ガザ保健省のムニール・アル・バルシュ局長が69人の子どもが栄養失調で死亡したと発表したばかりであった。

7月19日 11:46am

*パレスチナ・メディア：救急隊の報告によれば、ガザ市のアッダラジ地区の避難民テントへの攻撃で、6人が死亡し、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：UNRWAの声明は、現在イスラエル議会（クネセト）に提案されている法案は西岸地区におけるUNRWAの活動をさらに弱める恐れがあると述べている。すでに2か月前に、東エルサレムのUNRWA運営の学校6校が占領軍によって強制閉鎖されたと、Wafa(パレスチナ通信)が報道した。UNRWAを標的にした法案は、先週エネルギー・インフラ省が発表していたとUNRWAは言っている。この法案には、UNRWAの活動を妨害する2つの条項がある。一つはUNRWA施設に対する水と電気の供給を業者に禁止させる条項で、もう一つはシェイフ・ジャラのUNRWA西岸地区事務所がある土地と、カランディア難民キャンプ近くのカランディア訓練センターがある土地を占領軍は接收する条項である。

7月19日 11:39am

*イエディオト・アハロト：イスラエルはハイレベルの代表団をドーハに送って、ハマスとの間接交渉を促進させることを検討している。ハマスが人質交換に関する「重要事項」を協議することに同意すれば、この追加代表団を派遣すると言っている。

7月19日 11:35am

*アラビア語メディア：ナセル総合病院の報道官はアル・ジャジーラに対して、病院のすべての病棟が満員で、新たな患者に対応できないと言った。

7月19日 11:33am

*声明：ガザ保健省は、破局的な飢餓と援助物資配給センター付近の虐殺がガザ回廊の住民の生命を脅かしているという声明を発表した。同省は「ガザ回廊は実際に飢饉に直面しており、それは基本的食料の深刻な不足と、急性栄養失調の蔓延に現れている」と述べている。同省は飢えと栄養失調による死亡の増加を記録している。「国際社会の沈黙が続けば、前例がない健康上の人道的惨事を招く」と警告を出した。

7月19日 1:33am

*パレスチナ・メディア：今日土曜日、ガザへの連帯とイスラエルの飢餓政策に抗議するために、西岸地区、エルサレム、被占領地パレスチナ全域でデモを行う呼びかけがある。デモは、夕方に礼拝後に、モスクや広場で開始されると思われるはず。

7月19日 1:24am

*パレスチナ・メディア：ガザ保健省は、前例にない大勢の数の、あらゆる年齢層の、飢えに苦しみ、疲労困憊して、極度のやつれ切った人々が、次々と救急車で病院へ担ぎ込まれているという深刻な状態を発表した。保健省は、衰弱しきった数百人はもう飢餓と過酷な状態に耐える力がないので、死を迎えるだろうと言った。

7月19日 12:44am

*イスラム聖戦運動：ガザの飢餓と大量死は占領軍の組織的政策の結果である。占領軍はガザ人道財団と称するものを通して武装ネットワークを作って、それを飢えた人々を殺す罠にした。

*チャンネル12：イエメンからミサイルが発射されたので、ベン・グリオン空港のフライトが中断された。これはこの48時間以内で2発目のイエメン・ミサイルである。

7月18日 10:31pm

*イスラエル軍：イエメンから発射された1発のミサイルを迎撃した。

7月18日 10:20 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ市北部の民家と避難民がいる学校をイスラエル軍が空爆し、子どもを含む3人のパレスチナ人が死亡したと、アッシーファ病院が発表した。

7月18日 8:50 pm

*アクシオス：情報筋によれば、モサド長官が訪米し、周辺のアラブ国にガザ・パレスチナ人数十万人の移住を受け入れるように説得することを米国政府に要請した。

*PFLP：パレスチナ解放人民戦線（PFLP）は、イスラエルの飢餓政策のためにガザで大きな破局が差し迫っていると警告し、子どもや高齢者や病人など脆弱な人々の大量餓死が発生するかもしれないと指摘した。また、この飢餓強制という犯罪にEUが加担していると非難した。

7月18日 6:27 pm

*アブ・オベイダ：アル・カッサム旅団の報道官アブ・オベイダは、イスラエルのガザ・ジェノサイドの継続に関し、イスラエル非難とともにアラブ諸国とイスラム諸国の政権を厳しく非難した。「敵はナチの強制収容所を真似た解決策を公然と世界に提示している。敵が長年依存してきた反ユダヤ主義という嘘がついに正体がばれ、敵の障害となるであろう。我がパレスチナ人民が敵の歴史的・先進的の犠牲になるべきではない」と述べた。

*アル・ジャジーラ：まもなく5月以降初めてのアブ・オベイダからのビデオ・メッセージを発表する。

*ガザ保健省：今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で35人のパレスチナ人が死亡した。そのうち10人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

7月18日 3:00 pm

*ガザ政府メディア・オフィス：飢餓の悪化とイスラエル軍の人道支援物資配給を妨害する中、栄養失調で69人の子どもが死亡した。飢えと医薬品不足で死亡した人の数は620人となった。

*ユーロ地中海人権モニター：ヨーロッパの姿勢がガザ・ジェノサイドに油を注ぎ、パレスチナの地の占領を支援強化している。

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院は、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市で18歳の少女が栄養失調で死亡したと発表した。

*ハマス：イスラエルは武力による人質解放戦略に失敗したので、残る選択肢は我々抵抗勢力の条件に基づく交渉だけだ。我々の多様な戦術と揺るぎない一貫性がイスラエルを混乱させており、状況は我々に有利な方向に好転している。

*ハマス：ハマスは、ガザに仕掛けられた飢餓は人道に対する意図的な犯罪と表現し、世界各国と諸機関に、飢餓を止めて、数十万人の封鎖された人々を救う公式行動を至急行うように呼びかけた。

*アッシーファ病院長：アッシーファ病院の院長はアル・ジャジーラに対し、ガザのすべての病院は栄養失調や飢餓に関連する病気で苦しむ人々でいっぱい、その中には極端な疲労で記憶喪失になった人々もいると語った。極度の栄養失調の子どもが17,000人いるが、その子らを収容するベッドも治療する薬もないと、語った。

7月18日 12:29 pm

*イエディオト・アハロト：ガザの兵役任務を果たした将校は、「ガザには部隊が宿泊できる住宅がない。ほとんどが破壊されているか、破壊されていない家はブービートラップが仕掛けられている。仕方なく我々はずっと車両の中にいるので、敵の絶好の標的になった」と語った。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍の砲撃と空爆で死亡したパレスチナ人は25人で、人道支援物資を受け取ろうとして殺さえた5人を含む。

7月18日 11:30 am

*パレスチナ・メディア：医療筋の報告では、ガザ回廊南部のラファの北部のアッシュクレーシュ地区への爆撃で、青年2人が死亡し、他に何人かが負傷した。ナセル総合病院の報告では、ラファの北の援助物資配給センター近くでイスラエル軍の発砲で数人が死亡した。また、バプティスト病院の報告では、イスラエル軍に砲撃されたガザ市東のアッシューフ地区から遺体を回収した。

*パレスチナ・メディア：アッシーファ病院の報告では、ガザ回廊北部のジャバリヤへのイスラエル軍の攻撃で4人が死亡した。

*イスラエル・メディア：マアリフ紙の世論調査では、ガザ戦争の継続は戦争目的を達成しないと思うイスラエル人は44%で、達成すると思うイスラエル人は42%であるという結果。

*フランス大統領府：マクロン大統領は、3人を殺害し10人を負傷させたイスラエル軍のキリスト教教会攻撃を強く非難した。その前に、ジャン・ノエル外相は、フランスの保護下にある聖家族カトリック教会への攻撃を非難していた。

*パレスチナ自治政府：ガザと西岸地区の医療と教育は、イスラエルが税金の送金を止めているために、崩壊の局面に面している。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、イスラエル軍のハーン・ユニスの避難民テントへの砲撃で、女性と子ども3人を含む5人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：爆撃、停電、燃料不足のためにシェイフ・ラドワン池が下水の溜まり場となり、健康と環境への危険が高まっている。

7月18日 1:45am

*ラテン教会主教府：エルサレムのラテン教会副主教は、ガザのラテン教会に爆破は恐ろしい事件だが、それはガザの大きな苦しみの一部に過ぎないと述べ、イスラエルの誤爆主張は受け入れられないと付言した。

*イスラエル軍：イスラエル軍当局はエルサレムのカトリック教会指導者の謝罪を表明し、戦車が教会を砲撃したのは戦車の技術的誤作動によるものか、それとも兵士の誤りによるものかを調査中であると伝えた。